

富山県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.5.0ver01	2010-03-24	後期高齢者請求書		「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
2	4.5.0ver02	2010-08-24	国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			後期高齢者請求書	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
3	4.5.0ver03	2010-09-15			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
4	4.5.0ver04	2011-02-22	国保請求書		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
5	4.7.0ver01	2012-11-08	国保請求書		特別療養費分の再印刷画面の帳票タイトル変更。	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
6	1.00	2013-04-18	国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
					プラグイン対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
					プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
7	1.01	2013-05-20	—		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
8	1.02	2014-05-27	国保請求書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
9	2.00	2014-11-10	国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
10	1.03 2.01	2014-12-19	国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意:2014-07-24のバッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	
					プログラムオプション更新対応。	
11	2.02	2016-03-18	国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
12	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
13	3.01	2017-08-18	国保請求書		日レセクラウドで正常に動作しないため、内部処理を修正。 ※オンプレミスで動作する日レセ環境では影響ありません。	

富山県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
14	2.03 3.02	2018-02-20	国保請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
			後期高齢者請求書		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.02のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
15	4.00	2018-12-20	—		日レセver5.1.0対応。	
16	3.03 4.01	2020-01-20	国保請求書		修正履歴コメント削除	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
			—		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	